

ボランティアセンターの今を知って start on!

2023

Now V-station

4
No.013



Cover: 学生ボランティア団体合同説明会の様子

春の地域交流イベント

大阪府・堺市

まちづくり

4月1日(土) @大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス

桜が満開になるこの季節、**地域や新入生の交流できる機会をつくりたい**ということから、V-stationは友好祭実行委員会とも連携して「春の地域交流イベント」を企画しました！

コロナ前は「花まつり」という名目で、大学でのお花見イベントが毎年開催されていたが、コロナ以降はなかなかそういった季節ならではのイベント・企画はできませんでした。そのため、**コロナが落ち着きつつある今こうした「大学における春イベント」をつくっていきいたい!**という思いで、企画・運営を進めてきました。

学生ボランティアや、参加していただいた市民の方々にとって、楽しいイベントになっていれば幸いです🍀



今回はイベントの中で、主に3つの企画を用意しました。

一つ目は「**スタンプラリー**」。キャンパス内にあるいくつかのおすすめスポットにスタンプ台を設置し、参加者には春の景観を楽しんでもらいながら、スタンプシートを埋める体験をしていただけました！

二つ目は「**キャンパスツアー**」。キャンパス内を学生メンバーが参加者と一緒に周りながら、大学に関する様々な豆知識を紹介する企画です。新入生など学生たちも交えながら実施して、とても賑やかなツアーになりました！

三つ目は「**子ども企画**」。キャンパス内にある大きな芝生で、大縄・輪投げ・チャンバラなどなど色々な企画を立てて、学生と地域の子どもたちと一緒に遊びました！



私は企画準備には携わらず当日のみの参加でしたが、スタンプラリーや初心者向けの大学案内、小さな子ども向けの輪投げや縄跳びなど面白い企画がたくさんあって驚きました。受付での案内が私の役割だったので、子どもたちと話しているうちに楽しくなっていて、いつのまにか一緒に遊んでしまいました笑。

ボランティアってこんなに楽しいんだなと思える貴重な経験でした。

現代システム科学域
1年生
豊田 礼麻 さん



参加した学生の声

まちづくり



大阪府・堺市

シェア型書店で本を通じたコミュニティ

HONBAKO

4月22日(土) @HONBAKO

4月22日(土)に大仙公園のすぐ近くにあるシェア型書店 HONBAKOさんへ数名で伺いました！

シェア型書店とは、**お店側が本を売りたいと思っている人にスペースを提供し、各スペースで売り手の好きな本を販売している書店さんのこと**です。この形態のお店は全国でもまだ珍しく、ここ以外には東京の吉頂寺に1店舗あるのみだそうです。

HONBAKOさんでは貸し出しているスペースを本箱、本箱で本を売る人を箱主さんと呼んでいます。**108個もある本箱**に対して順番待ちが生まれるほど箱主希望の方は多いそうです...!



箱主さんたちは交代で店番をしたり、株主総会ならぬ箱主総会に出席したりと、様々な形で交流を深めています。また、店内では**地元のうどん屋さん**が作る**ケーキ(!)**や**食べるお茶(!?)**等、ユニークな読書のお供が販売されています。

V-stationの学生は、箱主不在である棚の上の方の本箱の活用法をこれから考えていきます！

stationは何かができるだろう?、ということを考えてと本当に楽しみです。

現代システム科学域
2年生
溝下 千佳 さん

これまで、このお店どころかシェア型書店の存在すら知らなかったのですが、行ってみると本好きには堪らない空間でした!空間がおしゃれなだけではなく、108個全ての本箱が本当に魅力的なんです。それぞれの箱の本たちは箱主さんの個性が溢れています。自分で出版した本あり、力の入った工作物あり、何故か農業新聞あり!108通りの面白さをここでは書ききれないので、興味のある方は是非足を運んでみてください!私は周囲に本好きの友達が少ないこともあり、読書はひとりですら楽しむのだと思っていました。しかしここには本好きの人が集い、緩く楽しく繋がっていて、本を通じたコミュニティが形成されています。これからこのV-stationは何かできることを考えると本当に楽しみです。



参加した学生の声

雑貨を通してSDGsを考えよう！

雑貨村SDGs

大阪府・堺市



環境

4月23日(日) @ハーベストの丘

主に南大阪で開催されている「雑貨村」は、作家さん達が集まって素敵な小物を販売されているイベントです。作家さんそれぞれの創意工夫が詰まった、魅力的でかわいい小物がたくさんあります。

そこで行う「雑貨村SDGs」は、出店者である作家さん達や訪れた方々に、SDGsに関して取り組んでいることについて伺い、これを機会にSDGsについて考えてもらう、という取り組みです。



雑貨を作る中で材料を有効に使ったり、作家さん達の間でパーツや道具を再利用したりすることがあるそうです。また、主催者の方は自身の店舗で新品とユーズド(Used)品両方に魅力を感じ、ご自身のお店で両方を扱っておられます。このような背景があり、雑貨×SDGsでできることがないかと発案されたのがこの取り組みです。今後は「雑貨村SDGs」だけでなく、様々な形でSDGsを取り入れたイベントを開催予定だそうです！

雑貨とSDGsを掛け合わせたイベントを私も考えてみたいと思っています！

雑貨村にボランティアとして参加させていただきました。初めて作家さん達とお話し、お話しさせていただく、小物作りだけでなく日常生活でも無意識にSDGsに取り組んでいた、と気づいていただけました！作家さんだからこそできる、原材料にこだわったものもあって、最初はとてもしっかりしていたのですが、作家さんも主催者の方もとてもフレンドリーで、楽しくお話している間にあっという間に半日が終わってしまいました！ポランティアの立場ではありましたが、遊びに行きたぐらい楽しかったです(笑)。今後は雑貨とSDGsを掛け合わせたイベントを私も考えてみたいと思っています！



参加した学生の声

小幡彩加 さん
商学部2年生

環境

大阪府・堺市

じぶんいがいのだれかをちょっとだけしあわせにするお買い物

第4回 エシカルマルシェ

4月29日(土祝) @アクロスモール泉北

フェアトレード雑貨や授産製品、エシカルな商品を置いている堺市南区にある雑貨屋「F-key」さん

そのF-keyさんが企画するこのイベントは、お買い物や体験を通して、誰かをちょっとしあわせにすることが出来るそんなあなたにかい商品やサービスを集めたイベントです。イベントを通して、色々な商品や社会問題を知ってもらい「きっかけ」を作ることを目指としています。

今回の開催で4回目を迎えました。



F-key 【Instagram】



今回は、桃山学院大学の学生による”ポッチャイベント”やお菓子や野菜、パンに雑貨の販売、ネイルや占いの体験など盛り沢山な内容で開催されました！

その中で、出店の設営や販売、ワークショップのサポートなどをさせていただきました。

途中で雨も降ったりしてバタバタしましたが、とても素敵なイベントでした！



人生初のポランティアとしてエシカルマルシェに参加させて頂きました。主にパンやラスク、雑貨の陳列、販売のお手伝いをしました。フェアトレード商品や、障がいをもつ人達が作ったクッキーなどを売るお店が多く出店していて休憩時間などに福祉ネイルをしてもらったり、クッキーを買ったりできました。つまりポランティアとしてお店を手伝うこともできて、商品を買うことで社会貢献もできて、一石二鳥でした。単発型なので、ポランティア活動が初めての人でも当日のお手伝いだけなので気軽に参加してみてください！



参加した学生の声

鷹取佑 さん
現代システム科学域 1年生

猪谷 千尋 さん (生活科学部食栄養3年)

今だからできることに、挑戦！

もともと子ども食堂に興味があり、中百舌鳥キャンパスに実際にしている団体があったこと、まわりに支援して下さる環境があったことで“チャリティーバー結”の実行に踏み切りました。貸して下さるお店が年季の入ったバーだったので、チャリティーバーという形になりましたが(笑)。2022年夏から計画を立て始め、プレオープンができたのは12月。いちから何かを始めることはすごく大変でしたがその分開催後はすごく達成感がありました。今後はもっと地域の人たちから愛されるお店を目指して、活動していきたいと思います。

最後に、学生だからできることについて伝えたいです。チャリティーバーは利益を寄付にまわす仕組みです。学生だから利益がなくてもやっていけます。新規にお店をつくるにも、学生だから、失敗してもどうにかなるし、バカげたことだって実現させられるかもしれません。学生のみなさんにはぜひ、今しかできないこと、今だからできることに挑戦してほしいです。私もたくさんの人たちに支えられてこのバーを開催できています。感謝の気持ちを忘れず、今後も活動していきたいです。



編集後記 - editor's note -

【編集員】学生スタッフ I

読者の皆さん、初めまして！新人編集員の I です。4月号をこんな時期に出すのかとお思いの方も多いと思いますが、何卒お許しください。

さて、今月号から4ページ構成のコンパクト版にリニューアルしております。見やすさ、ボリュームなどいかがでしょうか...？このニュースレターを読んで、ボランティア面白そうだな〜と少しでも思っていたら嬉しです。興味を持たれた方はぜひV-station に遊びに来てください！



募集中のボランティア情報は
プログラムカレンダーを
チェックしてね✓



V-station 開室情報

- ・杉本キャンパス：金曜11時～16時30分
- ・中百舌鳥キャンパス：平日終日

大阪公立大学ボランティア・市民活動センター V-station

〒599-8531

大阪府堺市中区学園町1-1 中百舌鳥キャンパスB12棟2階

TEL:072-254-7484 Mail:gr-gks-volunteer@omu.ac.jp



公式HP



Instagram



公式LINE



Twitter



SNS のフォロー
やチェックもし
てほしいがい！

COVER

—表紙の写真—



4月15日に杉本キャンパスにて開催した学生ボランティア団体合同説明会の中で撮影されました。イベントでは、各学生ボランティア団体が来場者と交流し、自分たちの活動について紹介を行いました。

継続的なボランティア活動や運営をやってみたい！という方は、ぜひV-station へ。説明を聞くだけでも大丈夫ですよ！